いちのみやしょうつうしん
一宮小通信
令和８年10月16日 Ｎｏ．14

笑顔いっぱいの学校
自ら考え行動し、たくましく生きる子どもの育成

徳島市陸上運動記録会



10月3日、晴天のもと、徳島市陸上運動記録会が開催されました。一宮小からは、ソフトボール投げに1名、100m走に2名が出場しました。９月７日から月曜・水曜・金曜の放課後、練習を積み重ねてきました。雨の日が多く、運動場で練習できたのは３回ほどでした。しかし、3名とも、他校の児童も集う大舞台で、指導してきた教員たちも驚く、自己記録を大幅に超える好成績を出すことができました。子どもたちが実感したであろう、チャレンジすることや続けることのすばらしさ、やればできるということは、これからの生活にも活きることと思います。

運動会の練習








９月から子どもたちは、運動会の練習をがんばってきました。全体練習では、入場行進、開閉会式、ラジオ体操、全校リレー、大玉転がし、綱引きの練習をしてきました。紅白に分かれて対戦する、全校リレーや大玉転がしは、赤白とも力が拮抗し、練習といえども白熱した対戦となっています。入場行進、開閉会式、ラジオ体操では、小学校で初めての運動会となる1年生も含めみんなきびきびとした動きをし、５年生・6年生が自分たちの役割を果たし活躍しています。

一宮保育所の皆さんと踊る「いちのみやっこ」は、先に小学生だけで練習をし、13日に保育所の子どもたちと踊りました。小学生はそれぞれ保育所の子どもたちを思いやって、足取りや踊りを合わせて、踊っていました。「生きてることってすばらしい♪元気が森のいちのみやっこ♪」帰り道、6年生が大きな声で上手に歌いながら、帰っていました。

一宮小唄保存会の皆様にご指導いただいた「一宮小唄」の練習では、吉田月子先生に踊りを見せていただき、その優雅さ、指先まで心がこもった踊りに、子どもたちは、胸を打たれて感動していました。子どもたちもいっしょうけんめいに踊り、練習の成果も含めて「すばらしい踊りです」とほめていただきました。一宮への思いをこめて踊る「心」を受け取った時間となりました。「一宮小唄」も子どもたちがロずさんでいます。当日子どもたちは、保存会の皆様や地域の皆様、小学校・保育所の職員と踊ります。保護者の皆様もよろしければぜひいっしょに踊りましょう！

21名の児童の力一杯の運動会、スローガン「切り拓け、笑顔輝く　ヴィクトリーロード」通り、一人一人の笑顔輝く運動会となるよう、職員も子どもたちと頑張ります。

保護者の皆様、当日は、大きな声援をどうぞよろしくお願いいたします。

運動会準備委員会




今年度４～6年生は、どの係もみんなで交互に分担して、運動会を盛り上げます。10月8日は、４～6年生と職員が集まり、仕事の分担について話し合いました。種目や役割の説明のあと、それぞれの係・分担を決めていきました。「この係をしてくれる人！」と呼びかける度にすっと手が挙がり、スムーズに係が決まっていきました。運動会当日４～6年生の子どもたちは、自分の出場種目と係の仕事で忙しいとは思いますが、自分で考えて動くことで人の役に立つこと、みんなで力を合わせて運動会を作り上げることの楽しさを体感してほしいと願っています。

奉仕作業ウィーク、本当にお世話になりました！

10月1日から12日までの奉仕作業ウィークでは、本当にお世話になりありがとうございました。人知れず草を抜いてくださった方、草でいっぱいのゴミ袋を置いてくださった方、草刈り機で刈ってくださった方、整地してくださった方、朝に夕に、お休みの日に…。それぞれのお時間に、それぞれの形でご奉仕いただきました。皆々様のおかげで、気持ちのよい美しい運動場で、子どもたちは運動会をすることができます。重ねて心から感謝し、厚く御礼申し上げます。